報道関係各位

明日のくらし、ささえあう
CO·OP共済

Press Release

2025年6月16日

日本コープ共済生活協同組合連合会

ＣＯ･ＯＰ共済 2024 年度社会貢献活動の報告集を発行
～地域ささえあい助成・健康づくり支援企画～

コープ共済連（日本コープ共済生活協同組合連合会、代表理事理事長：笹川 博子）は、社会貢献活動の一環として実施している「ＣＯ･ＯＰ共済 地域ささえあい助成」「ＣＯ･ＯＰ共済 健康づくり支援企画」について、2024年度の活動報告集を発行しました。

●ＣＯ･ＯＰ共済 地域ささえあい助成

コープ共済連では、「地域ささえあい助成」に 2012 年度から継続して取り組んでいます。人と人、組織と組織のつながりのなかで、時にはささえ、時にはささえられながら誰もが安心してくらせる地域社会に向けて、「生協」と「生協以外の団体」が協働で取り組む活動を支援しています。

報告集では 2024 年度の活動報告記事を掲載しています。

■報告集より助成先団体の活動をご紹介

活動名：公営住宅を活用した居住支援とコミュニティ再生

団体名：生活協同組合コープこうべ第１地区本部・認定 NPO 法人ウィメンズネットこうべ・一般社団法人ひと房の葡萄

REHUL事業として、コープこうべを中心に行政や多くのNPOなどが協働し、居住支援活動に取り組んでいる。今年度は利用希望者に、尼崎市とコープこうべ、NPO職員が内覧に立ち会ったうえで、事業の説明、利用に関する約束事の確認をおこない、利用に結び付け、８室の支援につなげた。

各市営住宅自治会との関係は良好で好評を得ており、REHUL事業が介入していない市営住宅の自治会長から、尼崎市住宅管理課へREHUL活用の要望をいただくという嬉しいオーダーもいただいている。協働団体間で定例会議を開催し、情報交換・相互理解を深めている。このことがネットワークの維持や関係性の強化につながっている。

▼地域ささえあい助成　活動報告集はこちら

https://coopkyosai.coop/csr/socialwelfare/

※2026 年度の応募要項は 7 月中旬～下旬頃に公開予定です。

地域ささえあい助成
―生協と生協以外の団体の協働を応援します―

明日のくらし、ささえあう
CO·OP共済

Press Release

●ＣＯ･ＯＰ共済 健康づくり支援企画

ＣＯ･ＯＰ共済や生協を長年にわたり支えてくださった加入者・組合員にこれからも元気にくらしていただくために、また、高齢化のすすむなか元気な高齢者が活躍できる地域をつくっていくために、全国の生協による健康づくりの取り組みを支援しています。

さらに、健康づくりは若年からの意識付けが重要であるという認識から、2023 年度の募集から若年層を対象とした健康づくりの取り組みの支援もしています。支援する取り組みの概要としては「加入者への貢献」「共済事業への貢献」「地域社会への貢献」という３つの意義・目的のもと、「食生活」「運動」「社会参加」という３つの主要テーマに沿った取り組みを支援の対象としています。

■報告集より支援先生協の取り組みをご紹介

取り組み名：私の食と健康

生協名：生活協同組合コープいしかわ

「震災で被害にあわれた方々の日々の暮らしと笑顔を取り戻す日まで、寄り添い続ける」と、被災地域に向けた健康づくりの取り組みにも力をいれ、組合員に寄り添った活動がおこなわれている。被災地エリアで家庭料理研究科の奥薗壽子氏を招いた「奥薗先生ヘルシー料理教室」や、「金城大学学生との体操教室」などを開催。奥薗先生考案の「カンタン！ヘルシー！らくうまレシピ」からレシピ集を作成し仮設住宅にお住まいの組合員へ配布した。

▼健康づくり支援企画　取り組み報告集はこちら

https://coopkyosai.coop/csr/kenko/about.html

※この支援企画にはコープ共済連の会員生協のみがご応募いただけます。
　各会員生協の組合員の方や一般の方からはご応募いただけません。
※各取り組みへの参加をご希望の方は、実施生協にお問い合せください。

お問い合せ先
日本コープ共済生活協同組合連合会　渉外・広報部（担当：伊藤・西本）
ＴＥＬ：03-6836-1320（平日 10 時～17 時 土日除く）
ＦＡＸ：03-6836-1321
e-mail：kyosaiinfo@coopkyosai.coop